

「みえ食旅パスポート」利用促進プロジェクト

中部地区COC事業採択
校「学生交流会」発表
(予定)

・全国まちづくりカレッジ
(22日、23日)
・打ち合わせ(1日)

・打ち合わせ(26日)
・打ち合わせ(22日)
・利用体験(12日)

・打ち合わせ(26日)
・打ち合わせ(22日)

・発給体験(12、19日)
・打ち合わせ(1日)



◆今年度の活動を振り返って（成果と課題）

今年度のみえ食旅パスポート利用促進プロジェクトの主な活動は、打ち合わせと、宇治浦田の観光案内所、外宮前観光案内所でのパスポートの発給体験、外宮参道で実際にパスポートを利用してみる体験です。パスポートの発給体験をとおして、ガイドブックを持って訪れる観光客が多いこと、また観光案内所の利用率がひくいため発給場所の利用者に格差(外宮であまり受け取ってもらえなかった)があることが分かった。

パスポートの利用体験をとおして、パスポートの仕組みを理解し、思ったより、課題がたくさんあることが分かりました。例えば、若者にスタンプの人気がないこと、おもてなしを受けられる施設が少ないこと、パスポートの認知度が低いこと、店員の理解もすくなく、対象店舗も若者向けでないことである。

これからの活動として、話し合うことによって若者にしかでない意見がでて、若者は写真が好きで、それが、活かせるのではないだろうかという結論になり、2月にある「全国まちづくりカレッジin伊勢」でInstagram用のパスポートを製作しInstagramを活用したSNSキャンペーンを行う予定である。私達の活動はこれからが本番であり、内容として、パスポートをガイドブックに載せ拡散すること、皇學館大学をおもてなし施設にして、ウオクニ株式会社さんにメリットがあるような交渉を行い、食旅パスポートを学食でつかえるようにし、コラボメニューを製作すること、若者向けの対象店舗を増やすため、皇學館周辺のお店に交渉を行っていくことである。



特にアピールしたいポイント



全国まちづくりカレッジへの参加し、SNSキャンペーンを行うこと



発給体験



インスタ用のパスポートを作ること



学食とのコラボレーションを企画していること



実施主体様の声

この度は、当プロジェクトにご参加いただき、ありがとうございました。皆さんの、観光案内所での現場体験等に積極的に取り組む様子を大変心強く感じました。これからも学生ならではの視点から「みえ食旅パスポート」の利用促進につながるアイデアが提案されることを期待しています。

